

平成30年度 施政方針及び当初予算の概要



福祉や教育、土木などの基本的な行政経費を計上する一般会計の本年度予算額は369億円で、前年度と比較すると、額にして17億5,000万円、率にして約5.0%の増となりました。

平成30年度のスタートに

あたって（施政方針）



鴻巣市長
原口 和久

である」との考えのもと、常に誠実に全力で市政運営に取り組んでまいりました。

市の最上位計画である、第5次鴻巣市総合振興計画における293の成果指標の平成28年度における達成度では、達成できた指標が49.5%、未達成ながら初期値よりも向上した指標が22.2%で約7割の指標において一定の成果を挙げることができました。目標値に達成していない事業については、平成29年度を初年度とする第6次鴻巣市総合振興計画に引き継ぐとともに、新たな課題となつていく少子高齢化による人口減少社会への対応においても、市民の皆さんが安心して住み続けることのできる、持続可能なまちを創造するため、本計画に位置付けた各事業を積極的に展開し、これまで以上に魅力あるまちづくりを進めてまいります。

本市の人口動態は、平成27年以降、転入者が転出者を上回る転入超過となっております。一方、出生数は平成26年以降、700人台で推移していましたが、平成29年は832人となり、4年振りに800人台を回復しました。これは、これまでの子育て支援をはじめとする幅広い施策の成果であると実感しています。平成30年度も「子育て支援」「健康づくりの推進」「定住促進」等について、各種事業をさらに拡大し、積極的に取り組んでまいります。

まず、子育て支援では、新たに子どもの出生を祝福する「このとり出産祝金支給事業」を開始するほか、認定子ども園等の民間活力も導入し、引き続き保育待機児童ゼロを維持するとともに、日曜・休日保育を民間委託により実施してまいります。

健康づくりの推進では、新たに、埼玉県が実施する「埼玉県コバトン健康マイレージ」に参画し、参加者を3000人に増員するほか、筑波大学等との連携により、参加者の体力等の測定、運動実践、効果検証を行い健康意識の向上と介護予防に寄与する「スポーツアカデミー」を開催します。

定住促進では、市外からの転入者を対象としていた三世代住宅取得補助事業について新たに市内転居者についても補助対象としました。また、シティブロモーション事業では、市の若手職員が企画制作した「ひな人形」を題材とした市PR動画をYouTubeにより配信するほか、「チューリップまつり」や「このす花まつり」では、インスタグラムによるフォトイベントを実施するなど、今後はSNSを活用し、本市の魅力を積極的に情報発信します。

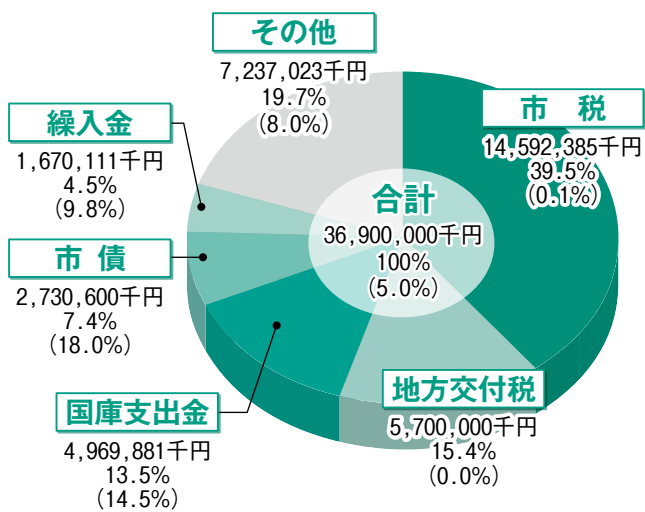
さらに、まちづくりにおいては、「鴻巣駅東口駅通り地区市街地再開発事業」への支援を行うほか、吹上北側生涯学習施設は、本年5月に実施設計を終え、平成32年の完成に向け、工事に着手します。川里中央公園整備事業では、用地買収を進め、既存公園と一体的な緑あふれた公園整備を進めます。

このほか、重点事業として、コウノトリの里づくり事業については、平成30年度から2か年による「コウノトリ飼育施設建設設計」を行うほか、総合病院誘致では、基準病床数が示される埼玉県の「第7次埼玉県地域保健医療計画」に基づき、医師会などの関係機関と調整し誘致を進めます。道の駅整備事業については国や県などの関係機関と調整してまいります。産業立地の推進では工業・流通地ゾーンを中心に土地利用を検討し、本市の立地の優位性を生かした、企業誘致を推進してまいります。

私は、「人口減少」という喫緊の課題に果敢に挑戦するとともに、平成30年度を「未来に向けた基盤づくりの1年」と位置付け、数々の事業の積極的な進捗を図りながら、合併時から現在まで継承しております、本市の将来都市像「花かおり 緑あふれ 人輝くまち このす」を実現してまいりますので、引き続き市民の皆さんのご理解・ご協力をお願い申し上げます。



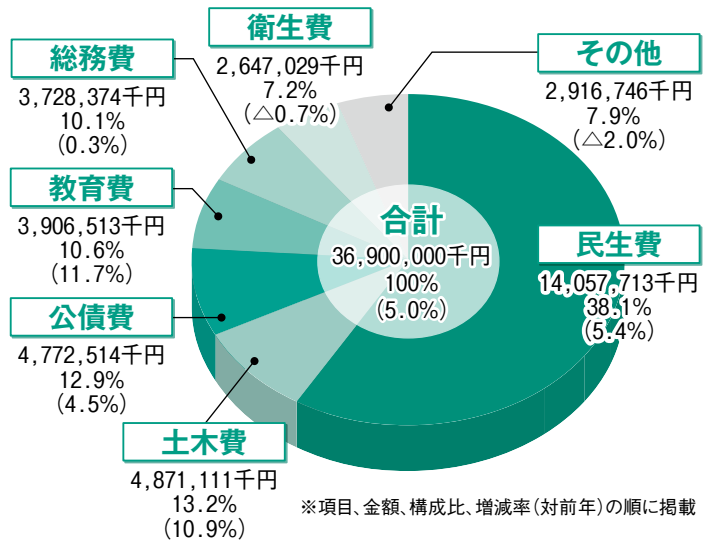
一般会計 歳入



単位:千円

区分	本年度予算額	前年度予算額	比較増減額
市税	14,592,385	14,573,301	19,084
地方交付税	5,700,000	5,700,000	0
国庫支出金	4,969,881	4,339,517	630,364
市債	2,730,600	2,313,500	417,100
繰入金	1,670,111	1,521,721	148,390
その他	7,237,023	6,701,961	535,062
歳入合計	36,900,000	35,150,000	1,750,000

一般会計 歳出



※項目、金額、構成比、増減率(対前年)の順に掲載

単位:千円

区分	本年度予算額	前年度予算額	比較増減額
民生費	14,057,713	13,338,998	718,715
土木費	4,871,111	4,390,515	480,596
公債費	4,772,514	4,566,123	206,391
教育費	3,906,513	3,497,276	409,237
総務費	3,728,374	3,715,554	12,820
衛生費	2,647,029	2,665,015	△ 17,986
その他	2,916,746	2,976,519	△ 59,773
歳出合計	36,900,000	35,150,000	1,750,000

会計別予算総括表

単位:千円、%

会計名	区分	本年度予算額	前年度予算額	増減率
一般会計		36,900,000	35,150,000	5.0
特別会計	国民健康保険事業	12,423,000	15,064,000	△ 17.5
	農業集落排水事業	237,000	126,000	88.1
	介護保険	7,988,000	7,783,000	2.6
	北新宿第二土地区画整理事業	500,000	525,000	△ 4.8
	広田中央特定土地区画整理事業	135,000	254,000	△ 46.9
	後期高齢者医療	1,332,000	1,191,000	11.8
	水道事業会計		3,230,355	3,081,869
下水道事業会計		4,387,275	4,731,922	△ 7.3
合計		67,132,630	67,906,791	△ 1.1

問い合わせ/財政課(内線2233)



一般会計歳出 性質別内訳

単位:千円、%

性質別	区分	本年度		前年度		比較	
		予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
消費的経費	人件費	5,803,221	15.7	5,934,135	16.9	△ 130,914	△ 2.2
	扶助費	8,110,107	22.0	7,456,656	21.2	653,451	8.8
	公債費	4,772,490	12.9	4,566,095	13.0	206,395	4.5
	維持補修費	456,811	1.2	469,265	1.3	△ 12,454	△ 2.7
	補助費等	4,576,885	12.4	4,659,681	13.3	△ 82,796	△ 1.8
	積立金	236,238	0.7	216,423	0.6	19,815	9.2
	投資的経費	普通建設事業費	3,072,086	8.3	1,838,626	5.2	1,233,460
災害復旧事業費	5	0.0	5	0.0	0	0.0	
合計		36,900,000	100.0	35,150,000	100.0	1,750,000	5.0